

## 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立大屋小学校長

平成31年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は6年生で、国語と算数の2教科を実施しました。

昨年度までは、「国語A」、「算数A」（主に知識に関する問題）と「国語B」、「算数B」（主に活用に関する問題）に分けて実施してきましたが、今年度より、それらが1つにまとまった調査を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、並びに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、児童の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願いします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることを御理解ください。

### 【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均 正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	63.8%	○				
算数	66.6%					○

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
話すこと・聞くこと	72.3%	○				
書くこと	54.5%	○				
読むこと	81.7%					○
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	53.5%					○

【考 察】

- 「読むこと」が全国平均を上回っています。目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む問題は、全児童が正しく答えることができました。読むときに、物語の登場人物の行動や会話や情景描写から心情を捉えたり、説明文の要旨を考えたりする学習の積み重ねの成果が現れていると考えられます。
- 「話すこと・聞くこと」では、必要な情報を得るために、話し手の意図を捉えながら聞いたり、自分の考えをまとめたりすることができるかを問う問題に課題が見られました。授業や交流タイムを活用し、話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる力を身につけられるよう継続して指導していきます。

【算数：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と計算	63.2%				○	
量と測定	52.9%					○
図 形	76.7%					○
数量関係	68.3%					○

【考 察】

- 「図形」の領域が全国平均を大きく上回りました。図形の性質や構成要素を正しく理解できているかを問う問題では、平面図形の性質について、正確に答えることができていました。図形の基本性質について、正しく理解できていることが分かります。
- 「数と計算」の領域では、計算の仕方を解釈し、計算に関して成り立つ性質を別の計算に適用することに課題が残りました。計算の加法・減法・乗法・除法に関して成り立つ性質を調べ、計算の仕方を考えたり確かめたりする能力を伸ばしていけるように、計算するだけでなく、計算の仕方をノートにまとめたり友だちに説明したりする学習を積み重ねていきます。

**平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査  
質問紙調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立大屋小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、是非、御家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかといえはしている	あまりしていない	全くしていない
小	全 国	33.1	38.4	23.0	5.5
6	大屋小	83.3	0.0	0.0	16.7

(単位 %)

【考 察】

- 多くの児童は、自分で計画を立てて家庭学習に取り組んでいます。学校では、発達段階に応じて取り組む内容を系統的に設定し、学習内容を着実に定着できるように計画的に指導しています。
- 自主学習ノートの取り組みでは、上学年や友だちなどのノートを参考にしたり、今の自分にはどんな勉強が必要なのかを考えさせたりして、家庭学習の内容や時間がより充実するように今後も指導してまいります。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	12.4	16.9	36.8	24.1	7.6	2.3
6	大屋小	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 平日1時間以上の家庭学習をしている児童はおらず、全国平均を下回っています。本校においては、学年×10分+10分を家庭学習のめやすとしており、各担任が内容や量を考えて、家庭学習に取り組ませております。
- 「家庭学習スタンダード」を積極的に活用させ、担任が児童の実態を把握して、学年の発達段階に合った自主学習にも取り組むことができるよう継続して指導してまいります。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
小	全国	7.0	11.3	21.5	25.9	15.6	18.7
6	大屋小	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	33.3

(単位 %)

【考 察】

- 読書量は、学習効果を上げるのに直結する大切なものと考えています。全校で目標冊数を年間40冊以上と設定して取り組んでいます。また、読書タイムを活用したり、図書委員会がイベントを企画したりすることで読書習慣が身につく、読書の楽しさ・おもしろさに気付けるように、低学年のうちから読書指導に取り組んでいます。今後も、学校司書のさらなる活用を工夫したり、図書室や学級文庫の充実を図ったりしていきます。
- 児童が楽しく読める本を充実させるために、各学年の児童が発達段階に応じて楽しく読める本を計画的に購入していきます。大信図書館や移動図書館も、積極的に活用させていきます。

4 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない
小	全国	64.2	27.0	6.5	2.2
6	大屋小	66.7	33.3	0.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 全児童が「国語」「算数」とともに、学習したことは、社会に出たとき役に立つと思っています。また、学習することに必要感をもち、毎日の学習に意欲的に取り組んでいます。これは、学習内容が児童の将来にどう役立つかを日頃の授業の中で、担任がしっかり伝える指導を継続してきた成果が大きいと思われます。
- 他の質問の回答から、全児童が算数の問題の解き方がわからないときは、諦めずにいろいろな方法を考えていることもわかりました。わからないときこそ、思考力を働かせることで学習を深めることができ、児童の学力を伸ばすことができる機会と捉え、丁寧に指導することを今後も継続してまいります。